

千葉県内における飲酒運転による人身事故の発生状況等について

1. 八街市における5名の児童が死傷する交通事故の発生

令和3年6月28日、千葉県八街市の路上で、下校中の児童の列に飲酒運転のトラックが衝突し、5名の児童が死傷するという痛ましい事故が発生しました。

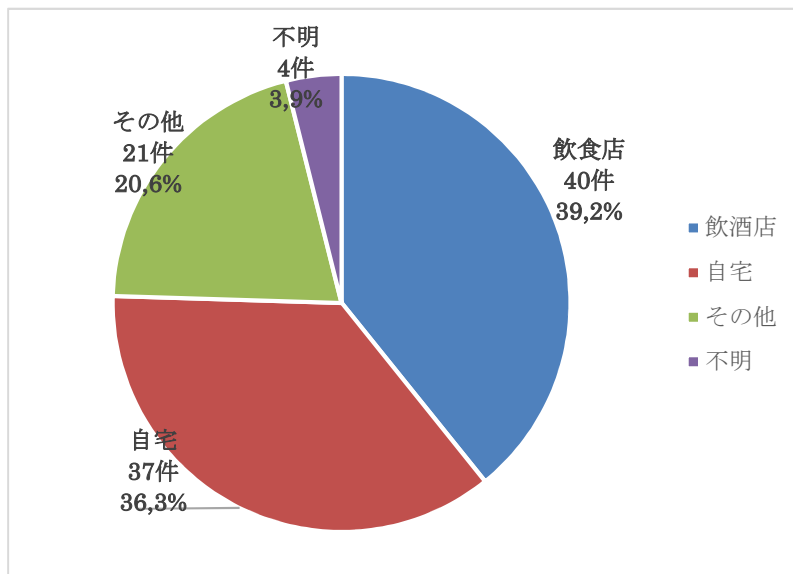
飲酒運転に対し、改めて厳しい目が向けられているにもかかわらず、その後も飲酒運転による検挙者は後を絶たず、極めて憂慮すべき状況にあります。

誰もが安心して暮らすことができる千葉県に向けて、飲酒運転の根絶は私たちにとって大変重要な課題です。

《飲酒運転の人身事故発生状況は全国ワースト上位が続いています》

	飲酒運転人身事故	飲酒運転死亡事故
令和元年	164件（全国ワースト3位）	13件（全国ワースト3位）
令和2年	133件（全国ワースト5位）	8件（全国ワースト3位）
令和3年	102件（全国ワースト5位）	4件（全国ワースト13位）

2. 飲酒運転者の飲酒先（令和3年中における飲酒運転による人身事故）

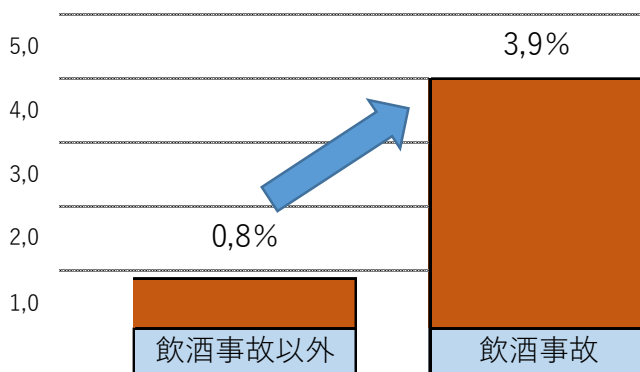


注：その他は、知人宅等を示す。

3. 飲酒していると死亡事故の危険性が高まります。

（約4.7倍）

（令和3年中における飲酒運転死亡事故（原付以上第一当事者）の死亡事故率比較）



～求む～
飲酒運転根絶のメッセージ
中学生、高校生の皆さんから、飲酒運転の根絶に向けたメッセージを募集します。皆さんのメッセージが、今後の啓発活動に活かされます。